

農林水産省・文部科学省後援

合格への
必須
アイテム

2023年版

日本農業技術検定 過去問題集

日本農業技術検定協会

事務局 一般社団法人
全国農業会議所 編



3級

試験問題5回分
(2020・2021・2022年度)
を収録

はじめに

新たに農業を始める人たちにとって、農業の魅力とは何でしょう。それはズバリ、自然豊かな環境や農的な生き方、ビジネスとしての可能性であり、食料安全保障の確立や環境保全への貢献にやりがいを感じる人もいないのでしょうか。

農業は、食料や花などを生産する第1次産業であると同時に、生産した農作物を自ら加工して付加価値をつける第2次産業、さらには直売店やインターネットを通して販売したり、農家レストランを出店するなどの第3次産業としての性格を持っています。自然に囲まれた農村での暮らしを満喫しながら、自ら経営の采配をふるうことが可能です。また、独立就農以外にも、農業法人に就職してから就農する道もあります。このような「生き方と働き方の新たな選択」にあこがれて、いま農業を志す人たちが増えています。

しかしながら、農業の経験や知識も少ないなかで就農することは容易ではありません。農業の技術は日々進歩しており、経営環境も変わっています。農業は事業であり、農業者は事業の経営者であるという冷厳な事実があります。

日本農業技術検定は、農林水産省・文部科学省後援による、農業や食品を学ぶ学生や農業・食品産業を仕事にする人のための、全国統一の農業専門の検定制度です。新規就農を希望する人だけでなく、農業関連産業を目指す全国の多くの農業系の学生をはじめ、JAの営農指導員等の職員や農業関係者の方々も多数受験して、農業の知識や技術習得によるキャリアアップに活用されています。

意欲だけでは農業や関連産業で仕事はできません。まずは日本農業技術検定で、あなたの農業についての知識・生産技術の修得レベルを試してみたいかがでしょう。本検定を農業分野への進学、就業、関連産業への就職に役立てていただくと幸いです。

本書には、2020年度（新型コロナウイルス感染症の影響で試験は年1回のみ）と2021年度、2022年度の試験問題を合わせた計5回分を収録しています。

3級受験にあたっては、本過去問題集で確認するほか、農業高等学校教科書や3級テキストを参考に勉強されることをお勧めします。

2023年4月

日本農業技術検定協会
事務局・一般社団法人 全国農業会議所

◆◆CONTENTS◆◆

はじめに
本書活用の留意点

日本農業技術検定ガイド

1	検定の概要	2	
2	勉強方法と試験の傾向	6	
3	出題領域	8	
2022年度	第1回	試験問題	13
2022年度	第2回	試験問題	55
2021年度	第1回	試験問題	99
2021年度	第2回	試験問題	141
2020年度	第2回	試験問題	183

解答・解説編 (別冊)

解答一覧	2
2022年度 第1回 解説	7
2022年度 第2回 解説	24
2021年度 第1回 解説	42
2021年度 第2回 解説	59
2020年度 第2回 解説	76
解答用紙	93

2022年度 第1回（7月9日実施）

日本農業技術検定 3級 試験問題

- ◎受験にあたっては、試験官の指示に従って下さい。
指示があるまで、問題用紙をめくらないで下さい。
- ◎受験者氏名、受験番号、選択科目の記入を忘れないで下さい。
- ◎問題は全部で50問あります。1～30が農業基礎、31～50が選択科目です。
- ◎選択科目は4科目のなかから1科目だけ選び、解答用紙に選択した科目をマークして下さい。選択科目のマークが未記入の場合には、得点となりません。
環境系の41～50は造園、農業土木、林業から更に1つ選んで下さい。
選択科目のマークが未記入の場合には、得点となりません。
- ◎すべての問題において正答は1つです。1つだけマークして下さい。
2つ以上マークした場合には、得点となりません。
- ◎総解答数は、どの選択科目とも50問です。それ以上解答しないで下さい。
- ◎試験時間は40分です（名前や受験番号の記入時間を除く）。

【選択科目】

栽培系	p.23～29
畜産系	p.30～34
食品系	p.35～40
環境系	p.41～54

解答一覧は、「解答・解説編」（別冊）の2ページにあります。

日付			
点数			

農業基礎

1

発芽の三条件として、最も適切なものを選びなさい。

- ①温度、二酸化炭素、水
- ②温度、酸素、水
- ③光、酸素、水
- ④光、温度、酸素

2

雌雄異花の植物形態をもつ野菜として、最も適切なものを選びなさい。

- ①キュウリ
- ②ナス
- ③トマト
- ④ダイコン